

バックキャストで描く「中期経営計画2026」

Daigasグループは、将来のカーボンニュートラル（以下、CN）社会の実現を見据え、バックキャストにより「中期経営計画2026」を策定しました。本中期期間を「足元の安定供給の使命とCN化に向けたトランジションの基盤構築を進める3年間」と位置づけ、3つの重点戦略のもと、目標達成に向けた取り組みを推進しています。



マテリアリティ	重点戦略	方向性	主な取り組み
エネルギーのカーボンニュートラル化	ミライ価値の共創	CNと天然ガスの両輪による社会課題解決	- 国内・海外での天然ガスの普及拡大 □ P.32、P.35 - 天然ガス火力発電の推進 □ P.32 - e-メタン・バイオメタン等の革新的技術開発 □ P.25 - 再エネ電源開発・蓄電池事業の拡大 □ P.26
お客さまと社会のレジリエンス向上			- LNG分散調達等による安定供給の確保 - 設備の強靱化とDXによる保安高度化・生産性向上 □ P.33 - 船舶向けLNG燃料供給事業の推進
お客さまの価値観に寄り添う先進的で多様なソリューションの共創			多様なソリューション提供とエリア拡大によるお客さま数の拡大 □ P.32
従業員と企業の価値が相互に高まる環境づくり	従業員の輝き向上	多彩な人材が集い、切磋琢磨し合う企業文化	- 挑戦と成長を後押しするための環境整備 - 多様で専門性の高い人材獲得と適所適材の実現 □ P.39
健全でしなやかな経営基盤の維持・向上	経営基盤の進化	アセットライトな経営意識の徹底	- AI活用等を中心としたDXによる事業変革 □ P.40 - 資本効率を意識したキャッシュアロケーションの実行 □ P.28